



赤磐

令和3年6月議会 第66号

市議会だより



スマートフォンでも
議会中継が見えます

右のQRコードをスマートフォン
等で読み取るとページにアクセスで
きます。



(議会中継)



(会議録)

4月・5月臨時会のあらまし	……	2P
6月定例会のあらまし	……	3P
委員会のうごき	……	8P
16人の議員が一般質問	……	11P

市議会の会議録がインターネットでも閲覧できます。ご利用ください。

アドレス <https://ssp.kaigiroku.net/tenant/akaiwa/pg/index.html>

赤磐市議会

検索

4月臨時会のあらまし



次のとおり同意した。

監査委員

原田 素代 (山口)

【任期】

令和3年4月27日、
令和5年4月16日

議案審議

4月臨時会を4月26日から4月27日まで2日間の会期で開催した。
議長・副議長の選出、各常任委員会などの選任を行った。
また、人事案件1件を同意、承認案件7件を承認、議案1件を可決した。

本会議での主な質疑

問 排水ポンプユニットは、何台になったのか。
答 昨年度の予算で4台購入済み、今回新たに4台購入して、令和3年度の予算であと4台購入したい。全部で12台ということで運用を図っていきたい。

問 取得価格は、昨年と比較してどうか。
答 前提として、今回はポンプ4台とホースを購入している。前回はホースを購入していないため、単純比較ができないが、昨年度2145万円、今年度2420万円ということで、延長ホース分だけ違うと考える。

問 一般競争入札の応札状況と入札条件は。
答 応札の状況は1者である。条件は2つある。1つが赤磐市内に主たる営業所、本店を有していること、実績については問わない。もう1つは、市外については実績が1件以上あること。

問 昨年の応札業者は何者か。
答 昨年の応札は3者である。

問 令和3年度で新たに4台購入予定ということだが、これも1者になるのか。
答 今回も最初の参加は2者ほど手が挙がり、1者辞退となった。次回も複数手が挙がってくるかと考えている。

令和3年4月第2回赤磐市議会臨時会審議結果

議案番号	案 件	議決結果	牛尾直人	鼻岡美保	安藤利博	永徳省二	大森進次	佐藤 武	佐々木雄司	光成良充	保田 守	大口浩志	治徳義明	原田素代	金谷文則	松田 勲	福木京子	佐藤武文	下山哲司	実盛祥五	
同意第2号	赤磐市監査委員の選任に関し同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	除斥	○	○	○	○	○	○	—

○=賛成 ●=不賛成

※実盛祥五議長は地方自治法第116条第2項の規定により議決に加わることができません。

※同意第2号について、原田素代議員は地方自治法117条の規定により除斥となります。

※下記に記載する議案については、全会一致で可決しています。

議案番号	案 件	議決結果
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて赤磐市介護保険条例の一部を改正する条例	承認
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて赤磐市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例等の一部を改正する条例	承認
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて赤磐市税条例等の一部を改正する条例	承認
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて赤磐市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	承認

議案番号	案 件	議決結果
承認第5号	専決処分の承認を求めることについて赤磐市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例	承認
承認第6号	専決処分の承認を求めることについて令和2年度赤磐市一般会計補正予算(第11号)	承認
承認第7号	専決処分の承認を求めることについて令和3年度赤磐市一般会計補正予算(第2号)	承認
議第29号	財産の取得について	可決

5月臨時会のあらまし



次のとおり決定した。

選挙管理委員会委員

池本 耕治 (神田)
坂本 茂巳 (由津里)
播田奈美子

(桜が丘東1丁目)
本庄 眞二 (黒本)

補充員

石原 亨 (中畑)
岩藤 正人 (西軽部)

馬場 広行 (穂崎)
栗原 雅之

(桜が丘東5丁目)
【任期】

令和3年5月19日、
令和7年5月18日

5月臨時会を5月18日、1日の会期で開催した。

吉井ライスセンターの指定管理者の指定を可決

本会議での
主な質疑

問 指定管理者の調査経緯、その結果は。

答 吉井ライスセンター運営委員会の運営状況について問題がある、という声が届き、管理協定書に基づき関係帳簿等の確認を行った。その結果、運営委員会を指定管理者として指定することに問題はない、との結論を出した。

問 70トンの処理では採算が取れない。採算が合うよう指導を求め。

答 運営状況を監査し、指定管理者として委託する責任を果たす。

6月定例会の
あらまし

議案審議

令和3年度補正予算（一般会計・特別会計）の増額補正を可決

主な内容（歳出）

一般会計（9億5465万円増額）（第3号）

- ・非構造部材耐震補強工事費（3億1614万円増額）
- ・ため池工事費（1億9090万円増額）
- ・低所得子育て世帯生活支援特別給付金（4500万円増額）等

一般会計（3722万円増額）（第4号）

- ・新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金（2820万円増額）等

国民健康保険特別会計（921万円増額）

6月定例会を6月1日から6月30日まで30日間の会期で開催した。議案7件を可決、請願1件を採択、請願2件を不採択とした。また、委員会発議の意見書1件、議案1件を可決とした。

本会議での主な質疑

一般会計（第3号）

問 低所得子育て世帯生活支援特別給付金の支給対象等の詳細説明を。

答 ひとり親以外の低所得の子育て世帯に給付を行うもので、対象者は令和3年3月31日時点で18歳未満の児童等を養育する父母等で、令和3年度の住民税が非課税の人等である。

支給手続きは、令和3年4月分の児童手当、又は特別児童扶養手当の受給者で住民税非課税の人は申請不要。子供が高校生のみの人、収入が急変した人は窓口で申請が必要。支給額は児童1人当たり一律5万円。申請期間は令和4年2月28日まで。

問 新生児子育て応援特別定額給付金の支給対象者を含めた詳細説明を。

答 新型コロナウイルス感染症の影響下で子供を出産し、育児に取り組む子

育て世帯の支援を目的として、令和2年度に引き続き、今年度も事業継続するものである。給付対象は令和3年4月2日から令和4年4月1日までに出生した人。昨年度実績は6月10日現在249人で、対象者全員に支給予定である。

問 がんばろう赤磐経済対策キャッシュレス決済推進事業負担金の増額について詳細説明を。

答 大型連休中の5月1日にスタートしたポイント還元キャンペーンは、初日から赤磐市内外、特に岡山市、倉敷市、あるいは県外からも当初の予想を大幅に上回る多数の利用があった。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月17日をもって早期終了したが、この間のポイント還元見込額が1億3800万円となったための補正である。

問 是里ワイナリー、リゾートハウスこれさとへの休業補償金と、民間への休業補償金との整合性、差額はどうか。

答 是里ワイナリーは、株式会社是里ワイン醸造所を指定管理者に指定し、同社が管理を行っている公の施設である。今後の感染状況によっては閉鎖、休業を要請しなければならない可能性があり、それにより減少する売り上げの補償に備えての予算計上である。

問 リゾートハウスこれさととは農村型リゾート推進協議会を指定管理者に指定し、同協議会が管理を行っている。補償金額は、前年はコロナの影響で平常な数値が出ていないので、前々年を見て積算している。

答 国や県の休業要請に伴い、民間事業者へ支給される協力金とは性質が異なる。

問 環境センターの焼却施設修繕費は当初予算に2400万円が計上され、今回3572万円が計上されている。多額の修繕費であり、今回の修繕の具体的内容は。

答 焼却炉内の耐火レンガの部分補修及びこれに付随する機器類の修繕である。

問 当初予算計上の修繕と、今回計上の違い、増額の理由、内訳は。

答 当初予算は、資源化物の選別施設及び車両の修繕費、排出ガスをろ過する施設へ送る管の修繕である。今回はこれに加え、1号焼却炉の修繕費約1

600万円、2号焼却炉が約1200万円及びこれに付随する修繕である。

問 過去4年間の修繕費用の総額は。

答 清掃センター全体に要した総額は、2億2000万円、うち焼却施設は約2億円である。

問 今回の修繕箇所は、耐用年数をクリアしているか。

答 耐火レンガは劣化していく消耗品であり、一般的に3年から5年がめどとされている。今回修繕する部分は、供用後7年経過する現在まで修繕を行っておらず、基準はクリアしている。

問 職員には修繕に当たっての専門的な知識がない。修繕、維持管理について、より適切な執行を今後どのように進めていくのか。

答 焼却炉については年次点検、月次点検など定期的に実施している。

問 この結果を詳細に精査し、修繕、維持管理に的確に反映させるとともに、中立的かつ専門的な立場で支援が得られるコンサルタントの活用など、業務の適正執行に努める。

答 価格算定については、市場価格を適切に反映させるよう行い、安全・安心な施設の管理運営を行う。

一般会計（第4号）

問 岡山県内でも8自治体がオリンピックのキャンプを断念している。カナダ男子ホッケーチームを受け入れる理由は。

答 カナダチームは、本戦に向けて競技の総仕上げを目的に来る。市民との交流事業、セレモニーをする予定はない。市民の安全を確保しながら、最後の仕上げに役立ててほしいと思っている。

問 国、県の補助金を超える分はホストタウンの持ち出しになる。その可能性はないか。

答 予算は感染防止対策の予算。その範囲内で対応を図る。感染者が発生した場合は、国や県、組織委員会や推進本部と相談して決める。

問 キャンプを断ったニュージールランドとの感情的な問題は残らないか。

答 ニュージールランドとはウェブ会議やメール等で交流はしており、意思疎通は図られている。

問 宿泊地である岡山市の保健所との協議は。

答 岡山市とは調整を済ませている。東備保健所とも調整中である。

問 宿泊する際、一般客と分ける方法は決まっているか。

答 選手が宿泊するフロアと食事場所は貸切りで対応する。

問 ニュージールランドに計上した予算

を、カナダチームに流用することはないか。

答 カナダ側との調整で、赤磐市の負担はコロナウイルス感染対策の経費のみ。それ以外はカナダ側で対応する。ニュージールランド予算の流用は考えていない。

問 カナダ選手の入国に心配はないか。組織委員会が決めたプレイブックで、入国前に2回、入国時に1回の検査が前提。IOCの指針により、カナダにおいてワクチン接種を済ませてから入国する。



ホッケー男子テストマッチ カナダ代表 vs 日本代表（7月16日）

討
論

議第33号 令和3年度赤磐市一般会計補正予算

(第3号)

【反対討論】

(1人)

▽戸籍住民基本台帳費297万円、システム保守等委託料について反対する。

デジタル関連法は行政が個人情報を集積し、そのデータを企業等に開放し、利活用しやすい仕組みにすることを優先し、個人情報保護はないがしろになっている。行政が保有する個人情報を、本人の同意もなく目的外使用し、外部へ提供して成長戦略へ企業の利益につなげようというものである。今回のシステム改修は、国の方針にのっとり忠実に実施しようという予算であるので、反対する。

議第36号 令和3年度赤磐市一般会計補正予算

(第4号)

【反対討論】

(3人)

▽この合宿を市民は納得しない。どこの自治体も遠慮、辞退する状態だ。全国120の自治体で、事前合宿がほとんど機能していない。市長がやりたがるのは、4億3000万円のホッケー場を無駄にしたくないからだ。カナダチームのために犠牲になって受け入れる。市長は地方自治を壊し、議会をないがしろにしてきたことに反省がない。

そしてカナダの感染状況がどんな状況かの情報も持たず、随行する職員には必ずワクチンを2回打

たせてくれという声もあった。市民や職員を苦勞させて、日本ホッケー協会の顔を立てたいのか。こんな予算や事業を認めたら、市民から総スカン食らうと思う。こんな火中の栗を拾うようなりスクの高いことを市役所の職員にも市民にもさせてはならないので、反対する。

▽カナダの練習場として、熊山運動公園で事前キャンプをする案件について、ニュージールランド女子ホッケーの中止が決まった途端に、日本ホッケー協会などから強い要請があったので決めたとのことだ。政府は赤磐市が断れないような要請をすること自体間違っている。赤磐市も他の自治体が断ったことを説明しなかった。この態度は納得できない。福井県越前町は正しい選択をされたと思う。6月23日現在では122の自治体が受入辞退を表明している。

赤磐市は急ぎよカナダに会場を貸すとのことだが、ニュージールランドに対して失礼に当たるのではないか。コロナ禍でなければ協力を惜しまないが、今回のひど過ぎるやり方に対して異議を唱えたいので、反対する。

▽この中には新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援という2820万円の予算が計上されているが、複数議員から出ているオリンピックの事前合宿に関係する感染対策予算も計上されている。生活困窮者自立支援は重要だが、反対の立場をとらざるを得ない。

生活困窮者の方々に対する支援にも大変心が痛いのが、原課に対応してもらうこととして、オリンピックというものを実現させるわけにいかないので、反対する。

【賛成討論】

(1人)

▽カナダが練習場がないということ困っているときに、そこに手を差し伸べてお助けする、国際交流として非常にいいことだ。これからニュージールランドだけでなくカナダともいろんな交流ができるのではないかと思う。

せっかく4億数千円かけて熊山のホッケー場を整備したので、有効利用してカナダの男子選手にも使ってもらったら、非常に喜ばれると思う。

ここでカナダのホッケーチームを呼んで事前合宿してもらったら、テレビや新聞に出るだろう。いいニュースを流してほしいと思うので、賛成する。

請
願

請願第1号 選択的夫婦別姓制度の法制化を進める意見書の提出を求める請願

【採択】

【反対討論】

(1人)

▽夫婦別姓があたかも進歩的女性の権利を尊重しているかのような今の風潮に、疑問を持っている。私は、女性の社会参加を求めることには賛成である。

別姓の夫婦から生まれた子供は父母の姓が違うことになり、別姓を主張する親の利益よりも子供の不利益が大きい。婚姻をするなら、子供のために別姓は避けるべきである。

内閣府の世論調査では、同姓を名乗るべきが29・3%で、同姓を求めるが婚姻前の通称使用に賛成が24・4%である。夫婦が別姓を名乗ることができない賛成が42・5%である。社会生活では、通称使用拡大で十分なので、反対する。

【賛成討論】

(3人)

▽日本の夫婦同姓を強制する規定に対し、国連は3度は正勧告を出している。夫婦同姓を義務づけているのは世界でも日本だけである。この請願は、選択の自由を認める、人権と民主主義に基づく制度であり、多様性のある社会の実現に欠かせないものである。法制審議会が、選択制夫婦別姓の導入を含む民法改正を答申しているが、25年間進んでいない。一日も早い国会の対応が求められる。夫婦別姓を望む理由は、自分のキャリアを失う、一人っ子同士の跡継ぎ問題など、理由はさまざまである。

岡山市や和気町、備前市は請願を可決している。ジェンダー平等社会の実現は、政府やグローバルで活躍する企業も取り組むべき課題となっているので、賛成する。

▽選択的であるので、同姓を望む人は同姓に、別姓を望む人は別姓にと選択の自由を認める、人権と民主主義に基づく制度である。結婚観が変わる、子供の名前が変わるといふ問題ではなく、権利の問題である。

希望者だけが選択するのだから、誰の人権や自由を損なうことになるのか。自分のアイデンティティ、出自を守る、これが人権である。夫婦別姓を望む人は少数だというが、今まで夫婦別姓を認めてこなかったから当然だ。その中でも勇気のある人たちが別姓を求めてきた。法改正が進めば、私たちの生活に一番合った制度を広げていける。まさにダイバーシティであり、人権やジェンダーを、これから前へ前へと進めていくべき時なので、賛成する。

▽女性の社会進出が進むとともに、女性の平均初婚年齢が30歳前後となり、信用や実績を積む女性が増

えてきた。改姓がキャリアの妨げになる、望まぬ改姓、事実婚などで不利益、不都合を強いられている。夫婦同一姓制度は、女性の社会進出、そして社会発展の妨げになっていると私は考えるので、賛成する。

請願第2号 加齢性難聴者の補聴器購入に対する
公的補助制度の創設を求める請願 【不採択】

【要旨】 加齢性難聴者の生活の質向上のため、補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める。

【賛成討論】

(1人)

▽人が難聴になる原因はいろいろあるが、30代ぐらいから耳の中にある有毛細胞が抜け落ちてなくなる。ことにより、難聴が進行していくと言われている。有毛細胞は、一旦抜け落ちると再生しないので、加齢とともに難聴になる人が増えてくる。日本では、補聴器が必要な人のうち、14%しか装着されていない。歯が抜けたときの入れ歯は医療保険の対象だが、日本の制度では、中程度以下の、日常生活に不便で、身体障害者手帳を持っていても、補聴器支給の対象とならない。高齢者の生活の質を向上させるため、この制度は大変有用と考える。日本耳鼻咽喉学会は、高齢者の難聴対策として補聴器の支援体制、言語聴覚士への支援、騒音性難聴への対策を要望している。高齢者が安心して暮らせる赤磐市をつくるためのワンストップとして、補助制度を創設すべきと考えるので、賛成する。

請願第3号 75歳以上医療費窓口負担2割化に反
対する請願 【不採択】

【要旨】

高齢者に医療費負担をかけ、世代間対立をおおる社会保障費の削減を推進すべきでない。

【賛成討論】

(1人)

▽窓口2割負担は高齢者に医療費負担をかけ、受診を手控えさせ、重症になると命に直結する問題である。2割負担の対象は、単身世帯で200万円以上、夫婦ともに75歳以上の世帯では年収320万円以上とし、全国で370万人が該当する。収入は限られるのに、病气やけがをしやすい75歳以上への影響は、計り知れない。政府は、現役世代の保険料負担の上昇を減らすと言うが、1人当たりになれば月30円の負担減である。親が重篤化すれば、現役世代の生活も危うくなる。世代間対立をおおることはやめるべきで、日本医師会をはじめ、批判の声が上がっている。現役世代の負担減を口実にして、社会保障費の削減を推進する姿勢に道理はなく、この請願に賛成する。

発議

発議第7号 選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書 **【可決】**

【要旨】

夫婦同姓を義務づけている国は世界で日本だけである。別姓を望む人によるその選択を認める、選択的夫婦別姓制度の導入を求める声は切実である。女性の社会進出が進み、平均初婚年齢が30歳前後となっている現在、婚姻前に個人の信用や実績を積んでいる場合だと、望まない改姓、事実婚、通称使用などによる不利益を強いられる人が増えている。妻の姓に改姓した男性からは、社会的不利益を訴える訴訟が相次いでいる。

日本も多様性を認め合う社会へと進んでおり、夫婦の姓の在り方も見直す時期である。については、選択的夫婦別姓制度の法制化を強く求める。

【意見書提出先】 衆議院議長、参議院議長

発議第8号 赤磐市議会会議規則の一部改正について **【可決】**

【要旨】

女性をはじめとする多様な人材の市議会への参画を促進する環境整備を図る観点から、住民が議員として活動するに当たっての制約要因の解消に資するため、本会議や委員会への欠席事由として育児、看護、介護等を明文化するとともに、出産について産前・産後期間にも配慮した規定の整備を図ったほか、行政手続等において原則として押印を廃止する政府の政策動向を踏まえ、市議会に対する請願に係る署名押印の見直しを行うもの。

令和3年6月第4回赤磐市議会定例会審議結果

議案番号	案 件	議決結果	議員名																	
			牛尾直人	鼻岡美保	安藤利博	永徳省二	大森進次	佐藤 武	佐々木雄司	光成良充	保田 守	大口浩志	治徳義明	原田素代	金谷文則	松田 勲	福木京子	佐藤武文	下山哲司	実盛祥五
議 第 3 3 号	令和3年度赤磐市一般会計補正予算（第3号）	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請 願 第 1 号	選択的夫婦別姓制度の法制化を進める意見書の提出を求める請願	採択	○	○	●	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請 願 第 2 号	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める請願	不採択	●	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請 願 第 3 号	75歳以上医療費窓口負担2割化に反対する請願	不採択	●	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 第 3 5 号	赤磐市吉井ライスセンターの指定管理者の指定について	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 第 3 6 号	令和3年度赤磐市一般会計補正予算（第4号）	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発 議 第 7 号	選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書	可決	○	○	●	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○=賛成 ●=不賛成

※実盛祥五議長は地方自治法第116条第2項の規定により議決に加わるできません。

※下記に記載する議案については、全会一致で可決しています。

議案番号	案 件	議決結果
議 第 3 0 号	財産の取得について	可決
議 第 3 1 号	財産の取得について	可決
議 第 3 2 号	赤磐市バス運行に関する条例の一部を改正する条例	可決

議案番号	案 件	議決結果
議 第 3 4 号	令和3年度赤磐市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決
発 議 第 5 号	予算審査特別委員会の設置について	可決
発 議 第 8 号	赤磐市議会会議規則の一部改正について	可決

予算審査特別委員会

令和3年6月24日に議長を除く17人の議員で構成する予算審査特別委員会を開催し、議案1件について審査した。

補正予算

総務分科会

(6月15日)

内部情報システム 運営管理事業に8 78万円計上

職員用パソコンの整備に係る経費

問 どこに設置されるのか。

答 50台を予定しており、支所、小学校、中学校、保育園、公民館、給食センター等を考えている。

問 特別なソフトが入っているのか。

答 ワード、エクセル、パワーポイントのみを予定している。

防犯対策費に1 07万円計上

市管理道路照明灯のLED化に係る経費

問 LED化で白くすると、霧等の見えにくくなるのでは。

答 必要に応じて検討する。

徴税費の一般管 理経費に136 0万円計上

固定資産評価用システムの地図・航空写真データ修正に係る経費

問 航空写真はどのように使われるのか。

答 土地、建物等の現況確認資料として、固定資産台帳の作成に活用する。

問 航空写真は固定資産台帳作成資料以外にも利用可能か。

答 可能であるが、他分野で活用するためには加工が必要である。

空き家財道具 等撤去補助金に 200万円計上

問 対象者は。

答 空き家情報バンクに登録している所有者である。

問 片付けをした地元有志は補助金を受けられるのか。

答 一般廃棄物処理業の許可を持っていることを要件としている。

問 仏壇の撤去、それに伴う費用等柔軟に運用しているのか。

答 仏壇の撤去も対象にしている。

問 空き家情報バンクには何軒の登録があるのか。

答 流動的だが、現在15軒程度である。

シティプロモ ション事業に69 万円計上

新型コロナウイルス感染症対策として、ラジオ情報番組作成に係る経費

問 どのようなラジオ番組か。

答 コロナ感染対策、ワクチン接種等の情報を伝える番組を月2回、朝8時半から5分程度の生放送で予定している。

FM管理事業に 44万円計上

新型コロナウイルス感染症対策として、ラジオ中継特番に係る経費

問 どのようなラジオ番組か。

答 赤磐中継局開局2周年の記念事業として、令和4年3月上旬に、防災、防犯、消費生活、コロナ等に関する呼びかけをする番組を考えている。

厚生文教分科会

(6月16日・24日)

環境センターの 焼却施設内修繕 に3572万円 増額

問 点検は、職員がしたのか、それとも業者がしたのか。

答 専門業者が点検し、その報告内容を精査して、優先順位をつけて修繕を行っている。

問 何年かごとにオーバホールをしながらも、小規模な修理でもいいのか。

答 焼却施設は15年から20年で、大規模な改修が入る。施設の長寿命化と、周辺地域の声を聞き、適正に運営していく。

集落支援員制度 導入に296万 円計上

問 集落支援員について説明を。

答 集落支援員は地元から選出できる制度で地元をよく知り、盛り上げた

委員会のうごき

本委員会に付託された議第33号令和3年度赤磐市一般会計補正予算(第3号)は、総務分科会、厚生文教分科会および産業建設分科会に分担し、付託事件審査または調査を行い、各分科会委員長から報告を受け、報告に対する質疑を行った。質疑終了後、採決し賛成多数で可決した。各分科会の審査内容は下記に記載の通りである。

いという人を推薦してもらい、就任してもらおう。モデル地区としては、仁堀地区を考えている。報酬費が月20万円、活動経費は集落支援員補助金として月12万9000円の9か月分である。

問 仕事内容の説明を。

答 集落の巡回及び点検による現状把握と課題の分析、集落のあり方について話し合いの場を設けること。地域の実情に応じた、維持活性化しやすい事業をすること。コミュニティ団体と行政の連絡調整をすること。集落の課題解決に必要な活動をすることなどを決めている。

子育て支援事業に4500万円計上

低所得子育て世帯生活支援特別給付金の支給に係る経費

問 丁寧な対応をして出来るだけ漏れがなく給付金の受け渡し出来るよう何らかの方法が考えら

れると思うがどうか。

答 広報紙、ホームページで案内する。また、県が高校単位で周知を行う。対象者への配慮もいると思うのでどういう周知方法がよいか、意見の趣旨を理解して議論する。

問 16歳から18歳の仕事をしている人も対象になるのか。

答 対象になる。

感染症予防事業に320万円計上

問 新型コロナウイルスワクチン接種委託料について、内容の説明を。

答 アナフィラキシーショック等の急を要する重篤な副反応が発生した場合の受入体制を確保するための経費で、赤磐医師会病院に委託したい。

地域運動部活動推進事業に228万円計上

休日の部活動の段階的な地域移行に関する実践研究を実施するための経費

問 地域運動部活動推進事業について説明を。

答 県内で3市町が国の指定を受け、休日の部活動の段階的な地域移行について指定を受けている。働き方改革を踏まえた部活動改革として、地域人材を確保し、どのように地域と一緒にやっていくのか。生徒への適切な指導に必要な地域人材の質をどう研修して上げるか。休日と平日の一貫指導のための体制づくり、運営団体の確保等の研究を行っていくものである。

産業建設分科会 (6月17日)

農作物振興検討業務委託料に30万円計上

問 詳細説明を。

答 農作物の生産振興の検討に係る経費の計上である。

市の特産品である果樹等の既存農家が規模を拡大する場合や、新規就農する場合に必要な農地の整備が目的である。

問 具体的には。

答 農地であっても、水はけの悪い場合や広くても実際には使えない場合など面的な整備をしている。

日本貿易振興機構負担金に10万円計上

問 どのようなことをやっている機関なのか。

答 日本貿易振興機構(ジェトロ)は、市内企業の海外輸出や海外進出について、相談があった場合に協力してもらって

いる。また、コロナ禍により、海外のECサイト(電子商取引サイト)へ事業者をつなぐ事業なども行っている。

和気地区雇用開発協会負担金に15万円計上

問 どのようなことをやっている機関なのか。

答 赤磐市、備前市、和気町、和気公共職業安定所が共同で就職支援を行う目的で、備前商工会議所が事務局となり、新規学卒者や中途採用対象の企業説明会などを行っている機関である。

都市計画総務費の報償費に53万円及び調査委託費に700万円増額

問 詳細説明を。

答 報償費は、空家等対策検討協議会の委員に対する謝礼費である。また、調査委託料は、空き家の実態調査をする経費である。

都市計画総務費の事業計画策定委託料に500万円増額

問 詳細説明を。

答 立地適正化計画策定等検討協議会の資料作成支援業務や調査が必要になった場合の調査費用などである。

問 委員会の中でも調査研究、いろいろなことが進んでいない中、議会に対して問題提起を作るだけではないか。計画のものに予算をつけることはできないと思うが。

答 立地適正化計画策定等検討協議会を開催していく中で、調査や資料作成の意見等が出た場合に対応する予算である。

委員会のうごき

総務 常任委員会

6月15日に総務常任委員会を行った。
議案2件について審査した。

財産の取得

高機能消防指令センターシステム

問 選定にあたり、協和テクノロジーズ1者では、比較審査が出来なかったと思うが、プロポーザルの内容についてどのように判断したのか。

答 プロポーザルの評価は相対評価ではなく、技術点と価格点がある。技術点の中には7つの要件があり、建築業者にかかる要件、システムの移行、機能、信頼性、運用・維持管理、研修、その他提案にかかる要件である。システムの機能面については、特に配点を高くした。

条例の一部改正

赤磐市バス運行に関する条例

問 乗り継ぎ券が1日乗車券に替わるといふことが。

答 そのとおりである。

問 定期・1日乗車券の販売場所は。

答 定期券は市役所、支所、熊山診療所等で、1日券はバスの車内で販売する。

問 今回は山陽・赤坂地区の路線改正だが、他路線は。

答 必要に応じて随時検討する。



現在の通信指令室

厚生文教 常任委員会

6月18日に厚生文教常任委員会を行った。
議案1件及び、請願3件について審査した。

厚生文教常任委員会については、議案質疑がなかった。



佐伯北診療所

産業建設 常任委員会

6月17日に産業建設常任委員会を行った。
議案1件について審査した。

財産の取得

排水ポンプユニット

問 詳細説明を。

答 大雨の際に一時的に回避するためのポンプユニット及び排水ホースの整備で、今回4台であり、既に導入しているものを合わせて合計で12台となる。

問 どのように配置するのか。

答 熊山に6台、吉井に3台、山陽・赤坂に3台の配備予定である。

問 それぞれ支所間・地域間で、配置数や新しい古いという格差が出るのではないか。

答 ポンプは可搬式であり、浸水が起こりそうなところへ配置するが、各地域の所属という考えは

なく機動的に活用する。

また、新しい古いで性能差や老朽化の差もない。配置等の問題が出れば地元・防災担当も含めて対応する。

問 広く公平な入札をやっているのか。

答 今回のポンプは特殊性があるが、競争面では数者の入札が可能な条件であり、公平性の中で実施した。

結果的に2者の参加があり、安価な業者に決定した。



排水ポンプユニット

一般質問

市の考えを問う

16人の議員が登壇し市の考えをたどしました。

一般質問のページは質問した議員本人の原稿に基づいています。



6月定例会のあいさつ

議員会のいっぱん

いっぱん質問

その他協議会等

問 64歳以下の方へのコロナワクチン接種の進め方の市長の考えは。

答 64歳以下の方誰でもは大混乱が予想される。感染拡大のリスクの高い学校関係、教職員など、次に保育園や学童など子育て支援に関わっている方々、さらに医療関係者でも先行してのワクチン接種の範囲に入らない方々、介護関係者から優先的に接種を進めていく。

問 コロナウイルス感染拡大により飲食店などの業界は営業自粛、時短営業で売り上げが減少し疲弊しているが、支援などはどう考えているのか。

答 国、県からの支援策も今始まっているが、市としてこれが十分と思っていない。この隙間あるいは上乗せ部分を考え実現を図ろうと思っている。

問 業界への支援金、補助金の申請は知らなかった方、事務手続きが複雑で見送られる方への周知や支援はどうするのか。

答 そういう方々へ届くようお手伝いを含めた支援を考え、商工会等と連携をして進めることが必要だと思っており、それを実現させていく。



コロナワクチン接種の様子

問 64歳以下へのコロナワクチン接種の進め方は

答 感染拡大リスクの高い所から優先して進める

個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。



光成良充議員

えた拠点づくりを計画しているとのことだが、実現に向けて市長の思いは。

答 将来の赤磐市のためにも必要なもので、非常に大きなプロジェクトであり、時間をかけても何があっても達成することが、先の世代に残す事の最重点だと思っている。土地利用に関しての様々な規制を克服し、実現することを強く思っている。

問 桜が丘地域に不足している学童保育の施設について市としての考えは。

答 民間で建物を所有しての運営、公共施設を活用しての運営の両方の面で推進を考えている。

表紙のひとこと

令和3年7月19日(月)に、福田排水機場にて、赤磐市職員排水ポンプ操作訓練が実施されました。浸水被害に備えて配備した可搬式ポンプユニットの操作技術を習得するためのもので、今回は市長以下35人が参加しました。

毎年のように自然災害による被害が発生しています。発生した際に、落ち着いて対応できるよう、一人一人がやるべきことを再確認することも必要です。

問 行財政改革に取り組む決意が伺われないが

答 リーダーシップを強め 行革に取り組む

個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。



安藤利博議員

リスクが高いだけではい
ろいろの憶測を生む。もう
少し丁寧な説明を。

答 市外を含めた客の増
加は想定していたが、初
日から予想をはるかに上
回る利用があった。市民
に心配、迷惑を掛けたこ
とはお詫びする。

市役所庁舎の改修 計画について

問 市役所周辺の水害時
の2つの浸水予想数値に
ついて説明を。

答 想定最大降雨時の
2・2mは、命を守る避
難情報に活用。庁舎改修
では、計画規模降雨時の
40cmに対応できる対策を
講じる。

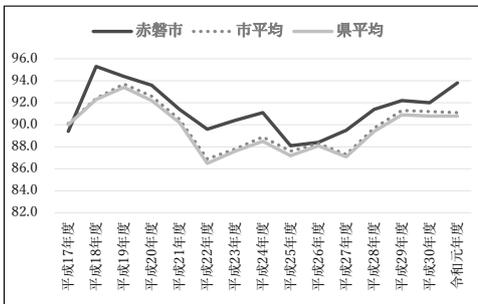
問 改修で公民館が音楽
ホールには変わらない。
最小限の耐震工事にとど
めるべき。

答 施設の維持管理上、
実施の維持管理上、

「pay pay」 還元終了について

問 3カ月予定が、開始
後17日で終了した。感染

答 施設の維持管理上、



経常収支比率の推移

避けられないものがある。
事業費を抑えながら進め
る。音楽ホールは要らな
いという意味ではない。

いじめ不登校につ いて

問 教育委員会は、間違
いがあっても間違いと認
めない「無謬主義」は、
克服されているか。

答 問題行動の報告を受
けた際には、事実を学校
とともに確認し対応して
いる。

問 赤磐市では、不登校
重大事態は発生していな
いか。

答 都道府県別、市町村
別の公表はしていない。

問 コロナ対策で PCR検査の拡充を

答 ワクチン接種を しっかりと進めていく

個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。



福木京子議員

行い、皆さんに安心を届
けたい。そして学校など
が再開できるような活用
を考えている。現在ワク
チン接種に全力であり、
PCR検査は困難である。

幼稚園や小中学校の 給食費の無料化を

問 コロナ禍の雇用状況
の中で、若い夫婦の子育
ては大変である。近隣の
自治体では、給食費の無
料化が少しずつ進んでい
る。義務教育は無償の観
点で、給食費の無料化を
前進させていただきたい。

答 学校給食は大変重要
であり、就学援助の取り
組みで給食費の8割を交
付。生活が厳しく、所得
が少ない家庭の方へ支援
をしていく。

問 山陽団地の活性化を

問 山陽団地6丁目の一

角が更地になり、今後の
計画はどうなるのか、住
民の声を反映させながら
進めてほしい。中心部の
活用は、どのように前進
させていくのか。

答 6丁目の県管住宅跡
地は、若い世代の移住・
定住の受け皿づくりを進
める。今後地域住民の意
見を聞きながら再度事業
内容の精査を行い、今年
度中に事業者の選定を行
う。中心部は、所有者の
意向を確認しつつ、相談、
協力依頼等があればすぐ
対応できるよう検討して
いく。



熊山診療所内のPCR検査機器

問 希望が持てるまちづくりに どう取り組むか

答 将来が見通せるところまでは こぎ着けたい

個人質問の映像を
録画放映でご覧に
なれます。



松田 勲議員

用創出。山陽団地や桜が丘地域の拠点整備など地域活性化に向け、地域の特性に合わせて有利な財源を活用し取り組んでいく。

この4年間で、その将来が見通せるところまではこぎ着けたい。

市民バスの見直し は進んでいるのか

問 今、最重要課題は、新型コロナウイルス感染症対策とワークチン接種をいかにスムーズに進めていくことだと考えるが、並行して3期目の市政を任された市長として、一番何が必要で、どのように取り組んでいくことが大切なのか。この4年間でこれだけはやりたいと考えているのか。

答 「職住近接」の町の実現のため河本・岩田地区に予定している新拠点整備、企業誘致による雇

問 バスの時間帯や便数、路線、停留所、JR熊山駅の電車時刻に合わせてほしい、回数券などの購入場所、健康のためにふれあい公園に行く路線など、市民から様々な声があるが、見直しは具体的にどのように進めていくのか。

答 市民のニーズを踏まえ、新たに山陽団地と下市を結ぶ路線を追加。全ての路線の共通区間

として、市役所や商業施設、医療機関、金融機関を運行していく予定。赤坂と下市を結ぶ路線は、運行頻度を増やし、週5日の運行とする。こうした見直しにより、10月からは、現在の2路線から4路線（西山線、山陽団地線、高陽北西線、高月高陽南線）に再編する。熊山駅への接続は、利便性の高い方向で時間帯を組み直すなど改善していく。また、回数券やチケットの販売場所の増加等についても、対応を検討していく。



バス停も設置された熊山駅

問 決算不認定を受け 地方自治法に基づいた対応を

答 令和3年5月1日に コンプライアンス室設立

個人質問の映像を
録画放映でご覧に
なれます。



下山哲司議員

問 予算は専決すれば市長の権限でできるが、運営状況は議会が理解できていない。私が聞くところの範囲では正常ではないというふうに思っている。

答 予算執行に関しては予算さえ成立していれば執行できるわけだが、指定管理の指定は議決事項である。議案として上げていくということになると思う。

ライスセンターは どうなるのか

問 指定管理ができていないが今後どうするのか。

答 吉井ライスセンターの利用状況や今後の見通し、あるいは近隣施設の利用状況を見ながら今後施設の管理運営、さらには協議会の運営等について詳しく調査をした上で検討するように考えている。

問 価値ある運営をしてもらうよう指導してほしいが。

答 提案の趣旨はよく分かった。踏まえていきたいと思う。

問 不認定になった経緯からずっと順番に対策したものを全部まとめて報告するべきと思うが、するのかもしれないのか。

答 第三者委員会の結果を受けて市が取った行動についてまだ答えが出ていない。答えによって考え方が変わる。



吉井ライスセンター

問 各地区集会所の
バリアフリー化を推進は
答 様々な要件を踏まえ
研究を進めていきたい



大森進次議員

個人質問の映像を
録画放映でご覧に
なれます。

問 集会所のバリアフリー化を推進させるために現行の制度を見直す考えはあるか。

答 バリアフリー化は、既存の施設の修繕で10万円以上の対象事業に補助率50%、上限150万円で修繕補助金交付後5年間を経過した集会所と規定している。現行制度の見直しは、既存施設のバリアフリー化の状況、各地区のニーズを把握し他事業とのバランスを踏まえ研究を進めていきたい。

問 現行では5年が経過しなければ補助金の対象にならないため段階的な整備ができない。これでは高齢者、障害者等の移動等の促進に関する法律に定める行政の責務が果たせていないのではないかと。このような状況を踏まえバリアフリー化を推進させるために現行制度の見直しについて考えは。

答 理念を掲げ条文整理についても検討を指示していきたい。5年間の規定は、他の事業とのバランスと市の財政的な事情と併せて考えていく。

問 桜が丘の市道整備は、中央分離帯の3カ所に開口工事が行われ、住民から利便性が向上したという声を聞いている。今後も地域の声を聞きながら市道が少しでも使いやすいようになるように整備を進めてもらいたい。市民生活にとって必要不可欠な道路の管理は歩道を含め今後どのようにするのか。

答 市道の管理はパトロール等を定期的に行っている。ハードの整備だけでなくソフトも併せて、安全・安心な市道を、警察、地域の住民の方と一緒に進めていきたい。

問 安全・安心な道づくりの市長の見解は。

答 道路の性質をよく見極め、地域に住まわれている方々と対話をしっかりとしていくことが何よりも重要だと思っている。



バリアフリー化された集会所

問 市南部商業拠点の
具体的な商業施設名は
答 協議をしているが、
公表という段階ではない



永徳省二議員

個人質問の映像を
録画放映でご覧に
なれます。

問 河本、岩田地区にいつまでに整備するのか。

答 期限を切った進展というよりは、現時点では明言を避ける。

問 桜が丘中心部の再開発について、いつまでに協議を完了するのか。市長の目標は。

答 いつまでというような明言は避ける。

問 例えば、市役所、市民ホール、防災拠点、警

問 河本の重要施設である、警察署、市民ホール、最終処分場、火葬場、県立高校、公共墓地、税務署、郵便局の本局、市民病院。これらの重要施設はどうされるのか。

答 これからも重要施設について市民の皆さんがなにと困るといふことのないよう努めていきたい。

問 資源ごみ回収方法について

問 高齢者のため、ビン、カン等の資源ごみを近場のゴミステーションで回収できないか。

答 まずは町内会の中で

問 市南部商業拠点の具体的な商業施設名は

答 協議をしているが、公表という段階ではない

問 警察署、生涯学習大学、こども図書館などが想定されるか。

答 提案の各種の施設についても否定するものではない。検討材料の有力なものとしていただくといい。

問 市南部商業拠点である、警察署、市民ホール、最終処分場、火葬場、県立高校、公共墓地、税務署、郵便局の本局、市民病院。これらの重要施設はどうされるのか。

答 これからも重要施設について市民の皆さんがなにと困るといふことのないよう努めていきたい。

令和3年3月1日から
障害者の法定雇用率が引き上げになります

障害に関係なく、希望や能力に応じて、誰もが職業を通じた社会参加のできる「共生社会」実現の理念の下、すべての事業主には、法定雇用率以上の割合で障害者を雇用する義務があります（障害者雇用率制度）。この法定雇用率が、令和3年3月1日から以下のように変わります。

事業主区分	法定雇用率	
	現行	令和3年3月1日以降
民間企業	2.2%	2.3%
国、地方公共団体等	2.5%	2.6%
都道府県等の教育委員会	2.4%	2.5%

障害者の法定雇用率引き上げのお知らせ

検討いただき、それをもって市全体の公平性を踏まえ検討していきたい。

問 障害者雇用について

問 令和3年3月1日に雇用者の法定雇用率が引き上げられた。国、地方公共団体では2・6%。都道府県等の教育委員会で2・5%。雇用率が上がったことに対し、市及び教育委員会は対応しているのか。

答 令和3年6月1日時点で、法定雇用率について、国及び地方公共団体の基準雇用率を達成している。

問 新拠点（まちの駅）の取り組みは

答 早期実現に向けて取り組みを強めていく

個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。



議員 明義徳治

答 現状ではコンビニの活用は非常に厳しい。所有者への要請は行う。

問 土地開発公社の活用は。答 事業計画が順調に実行される中で、先行取得を行う場合に活用する。

問 6丁目県営住宅の再開発のサウンディング型の調査では、デザイン性やコンセプトを持たせた若者向け住宅が必要だ等の意見があったが、どのように精査したのか。

答 基本理念や若者の移住・定住を強く意識して取り組み。また、事業採算性が重要である。

問 県営住宅の長期的なビジョンを示すべきでは。答 今回の事業の成功が次の段階にいくための条件だが、県営住宅の将来

問 山陽団地の活性化基本構想から3年が経つが、絵に描いた餅にすることなく速やかに効果的に実行する大きな責任がある。旧ショッピングセンター跡地の再開発については、基本構想の中で、複合コンビニ等の身近な商業施設の誘致を検討するところ。そして、市長は「跡地には建物があり所有者の意向もあるが、動きがあればすぐに対応する」との答弁だが、複合コンビニの具体的な調

問 優れた交通結節点である山陽ICを中心としたエリアにバスターミナル・道の駅・商業施設を組み合わせた新拠点の整備を計画しているが現状は。答 立地適正化計画の策定を行っている。早期実現に向けて取り組みを強めていく。



山陽6丁目県営住宅跡地

問 新拠点に宿泊施設（ホテル）誘致も行うのか。答 宿泊施設を赤磐市に立地したいと言えるようなまちづくりを進める。

問 赤磐市が属する学区内県立普通科高校の偏差値が下がり、より良い大学受験ということを考えた際、有利になる岡山市内の県立普通科高校への進学希望が高まる。しかし学区外受験の定員は募集数の5%となっており、競争が厳しく、高い壁となっている。赤磐市に住民票があるということが受験に際し不利になる面があるのだが、この



岡山県立瀬戸高等学校

問 県立普通科高校の学区制をどう考えているのか

答 段階的にでも学区制を撤廃してほしいと考えている

個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。



議員 雄司佐々木

答 県内の15市の市長、教育長が集まって協議をした。その中で学区制の廃止について段階的にできないかと提案したことがある。しかし県内自治体に賛同してもらえなかった。

問 今あるものを大切に、駄目なところがあるのであれば力を入れて改善し底上げを図っていくこと。ここに政治が果たしていかなければいけない責任があると考えている。地元学区の偏差値向上と国公立大学への進学率向上についてどう考えていくのか。

答 地元瀬戸高校だけでなく和気関谷高校には、進学率、学力向上、こういったことを一生懸命やってほしいと願っている。地元自治体としてもしっかりと協力、支援をさせてもらいたいと考えている。

問 9月に新設予定になっているデジタル庁の関係で霞ヶ関の各省庁からIT化に関する通達が日々着信していると思う。それに対してどんな対処を執っているのか。答 デジタル技術やデータを活用し、住民生活の利便性を向上させるDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進は非常に重要であり、人材の確保、育成などが必要であると考えている。

問 熊山地区の防災拠点はどこに

答 浸水の可能性の低い場所を調整している



大口浩志議員

個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。

防災について

問 熊山地区の防災拠点はどこに。

答 支所よりも浸水の可能性の低い場所（消防署東出張所、東学校給食センター、熊山浄化センター等）を想定して、調整している。

産業振興について

問 すぐ対応できる、企業用地はあるか。

答 案内できる用地はない。

問 熊山、佐伯、吉井インターを活用した企業立地の考えはないか。

答 進めていきたい。

公共交通について

問 需要喚起策として岡山までのバスレーン設置はどうか。（新大原橋の4車線化に併せて）

答 各種調整が必要であり、考えていない。

問 使いやすいバスにするために、安心して迎える待てる※高機能バス停の設置は。

答 まず今年度は何箇所かベンチの設置をする。

※高機能バス停…：高速バスのバス停のようにトイレ・エアコン設置のバス停



平成30年7月豪雨時の熊山支所周辺

問 桜が丘ショッピングセンターエリアに児童館を

答 子育て支援の施設を中心に考えていく



鼻岡美保議員

個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。

問 いる、子育て世代の生活を支援してほしい。高校生までの完全無料化の予算は255万円。

答 全額無料というよりも1割負担というところにある意味誇りを持っている。適正な医療受診を守るために、僅かな負担は継続してお願いしたい。

問 熊山、佐伯北診療所を有床に。コロナのもと緊急事態に対応するためにも、公共の病院には入院施設が必要と考えるが。

答 有床診療所を開設するためには医療従事者、特に常勤医師の人数が必要。赤磐市が所属するブロックは岡山市を圏域に含んでおり、一般病棟のベッド数が制限される。有床診療所運営には、3交代での体制が必要。常勤医師の確保に懸命に努力している。

問 国保税を安くという声が強い。平等割廃止、子供の均等割を免除に。コロナ禍の今、国の施策に先行して、国保税の負担軽減を。

答 安定し継続した財源が必要。他市の動向を注視しつつ、国や県に財源確保の働きかけを行っていききたい。医療費の抑制を図ることは保険税の抑制につながっていく。

問 子供の医療費。高校生1割負担が残っている。コロナ禍で逼迫している。

問 桜が丘ショッピングセンターエリアに児童館を。景観の点でも防災の点でも問題。赤磐市として再開発のめどが立っているのかどうか。

答 桜が丘地域を対象のアンケート調査で、交流、リフレッシュ、子育て機能など様々な意見が寄せられている。調査結果も踏まえ、地域の方と検討協議を重ねていく。「子育てするならあかいわ市」、子育て支援の施設を中心に考えていくことは大事。赤磐市全域で、交流できるランドマークとなるように、立地適正化計画を推進する。



山陽児童館

問 赤磐署を赤磐市へ移設する運動を

答 継続して県へ要望していく

個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。



保田 守議員

て、有事の際、本署からは現地到着までに時間を要するなど、不安を抱えている住民も多い。赤磐市中心部への移転が必要と考えている。

新庁舎建設について

問 前に議会において庁舎の改修耐震工事計画が否決された。今後庁舎の移転・新築なりもう一度考え直すことはないのか。

答 お尋ねの移転を含めた新築の考えはない。

赤磐市新交通拠点事業について

問 赤磐市新交通拠点事業について、市長の公約でもあったが、8年間かけて何故進まないのか。事業の内容が見えてこない。私の考えでは、期限を切ってそこまで出来ない



赤磐警察署

かった事は、その時点で説明し、経過をオープンにするべきだ。今はここまでだが、これからの解決策をわかるように説明すべきでは。

答 ゴールを決めて、何年までにこうするという事はできない。全体的には、やはり都市計画を支えるのは道路で、これの実施に先立って今は道路を建設しているところである。

問 桜が丘中央に複合施設の建設整備を

答 地域の方と検討協議を重ね見極めたい

個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。



佐藤 武議員

り、まずは図書館を含めた公共サービスの充実を図る複合施設の整備に着手する考えはないか。

答 桜が丘中央の再開発については権利者の意向が重要である。同時に、市民の皆様がどういう用途を求めているかはアンケート調査である程度の把握をしている。引き続き地元の声を聴きながら決めていきたい。

問 桜が丘東・西の人口は市全体の42%、1万8000人が居住しており、行政サービスの充実が求められると同時に、多くの子供たちが読書に親しむ場としての図書館整備が必要となっている。

桜が丘中央の再開発事業が30年経っても進まない中で、全体の再開発事業を同時に進めることは財政的にも困難である。取得済み用地3700㎡をゾーン設定し、年次的な整備計画が必要である

旧若草幼稚園の活用促進について

問 山陽4丁目にある旧若草幼稚園園舎を地域住



旧若草幼稚園

民のコミュニティや健康づくりの場、集いと楽しめる場として改修整備すべきではないか。

答 現在、選挙の投票所として活用している。令和元年度に活用の方角性を検討した。耐震診断調査の結果、耐震性不足など、老朽化が課題となっている。継続活用には施設整備に大きな費用が必要となり、安全面等、総合的に判断し活用方法を検討する必要がある。地域コミュニティの場合は本常に重要であると考えており、地域の皆さんとしっかりと話し合いをしながら決めていきたい。

問 コンプライアンス条例を 市長は順守していない

答 法令に従っている

個人質問の映像を
録画放映でご覧に
なれます。



原田素代議員

あることを自覚し、正当な理由なく一部のものに対して有利又は不利な取り扱いをしてはならない」とある。市はこれに基づき違法な工作物を撤去するよう指導しなければならぬ。

答 一般論で昔の工作物は指導対象にならない。

問 山陽地内に、自宅と向かい合う倉庫の間の公道上に庇を渡し、私的に空間を数十年間占拠している人がいる。コンプライアンス条例違反なのに、撤去指導をしないのはなぜか。

答 法令ができる前の物件は法令遵守を求めることができない。

問 条例の2条に、「特定の者に対して著しく有利な又は不利な取り扱いをしてはいけないこと」「職員は全体の奉仕者で

高年齢者施設へのコロナワクチン接種
問 高齢者介護施設の職員に、ワクチンの冷蔵庫管理、生理食塩水でワク

チンを希釈する作業など丸投げ状態で良いのか。他の自治体では、注射器の使い回し、空の注射器で100人に打った、など人為的ミスが起きている。職員に対する講習をなぜしないのか。
施設の看護師への報酬、冷蔵庫などの備品購入費など市が負担するべきだ。
答 予防接種委託契約で、接種料金を出している。講習は医師にしている。

問 コールセンターの番号をフリーダイヤルにしないのか。
答 できなかった。

問 今回の選挙で 市民の声を聞いたか

答 高齢者へのワクチン接種 に関する意見が多かった

個人質問の映像を
録画放映でご覧に
なれます。



金谷文則議員

問 赤磐市を運営するためにはお金がいる。税金は微減だが、交付税が少なくなる中、俟約我慢には限界がある。いかなる施策を打つのか。

答 自主財源の拡充、有利な財源の確保を進め、ふるさと納税や多くの方に住んでいただけるまちづくり、企業誘致も進め、固定資産税やその中の償却資産を増やしていく施策を皆一体となって考える取り組みをする。今ある市の資産をいかに有効活用していくか考える。

問 どのように市民の声を聞き、それに対しどのようにやっていこうと考えたか。
答 様々な声を聞いた。コロナ終息を見定め、直に住民の意見を聞く場を通じて聞いていきたい。

問 赤磐市、今のコロナのことだけではないと思うか。
答 市民から住み続けたと思われまちなちづくりが重要。

旧赤坂町エリアの学校関係
問 新たに過疎指定を受けたが、優遇を受け教育と過疎という問題を一緒

に考え、教育行政をいかにやっていくのか。
答 適正な学校規模の検討を、アンケート調査の実施により、保護者、地域の意見を聞きながら、地域の核となる魅力ある学校づくりについて、今後の統合、存続について行う。

問 3小学校1中学校を合わせても200人に満たない。旧庁舎エリアの有効利用を含め、メリット、デメリットもあるが小中一貫校の検討を。
答 様々な課題から鑑み、税や財源の問題があるが、内容、進め方について、しっかり研究する。



赤坂中学校及び旧赤坂町庁舎エリア

顧問は赤磐市になぜ必要なのか

答 知見を活かし 助言を頂いている

個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。



佐藤武文議員

答 建設する考えに変わりはないのか。
最終処分地は赤磐市に必要な施設で、石蓮寺は唯一無二の候補地である。

市民に浸透していない

問 下水道工事は無駄な設備投資に終わってしまっているのではないか。市民に説明責任が果たされていない。

答 工事の遅れについて大変迷惑を掛けているが、早期完了を目指し、市民の皆様への情報提供に心掛けたい。

進まない原因はなにか

問 山陽インターを活用した道の駅は、赤磐市に大変重要な施設だが、進まない原因はどこにある



桜が丘北幹線道路

答 のか。
有益で重要な施設であるので、市民の期待に応え早期実現に向け取り組む。

歩道は必要ないのか

問 桜が丘北幹線道路で歩道の未整備の箇所があるが整備の必要はないのか。

答 歩道は重要な施策と認識している。必要性について地域の皆様と議論を深めたい。

9月議会定例会のお知らせ

- 8月26日(木) 議案上程
 - 8月27日(金) 議案上程
 - 8月30日(月) 一般質問
 - 8月31日(火) 一般質問
 - 9月1日(水) 一般質問
 - 9月3日(金) 質疑・委員会付託
 - 9月7日(火) 決算審査特別委員会
 - 9月8日(水) 決算審査特別委員会
 - 9月10日(金) 厚生文教常任委員会
 - 9月13日(月) 産業建設常任委員会
 - 9月14日(火) 総務常任委員会
 - 9月21日(火) 予算審査特別委員会総務分科会
 - 9月28日(火) 最終日(委員長報告・質疑・討論・採決)
- ※この日程は予定です。日程は、8月19日開催の議会運営委員会で決定します。

議会全員協議会

4月26日

主な協議・報告事項

- ・ 監査委員について
- ・ 各常任委員会及び議会運営委員会委員の選任及び正副委員長の互選について
- ・ 議会改革検討委員会の正副委員長の互選について
- ・ 広報広聴委員会の正副委員長の互選及び部会委員の選任・正副部会長の互選について
- ・ 各種委員会委員の選出及び一部事務組合議会議員の選挙について
- ・ 赤磐市選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙について

5月13日

主な協議・報告事項

- ・ 5月第3回赤磐市議会臨時会について
- ・ 赤磐市選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙について

5月25日

主な協議・報告事項

- ・ 6月第4回赤磐市議会定例会について
- ・ 予算審査特別委員会について

6月3日

主な協議・報告事項

- ・ 赤磐市議会の新型コロナ

ウイルス感染症対策について

6月4日

主な協議・報告事項

- ・ 岡山シーガルズを応援する赤磐市議会議員連盟について

6月24日

主な協議・報告事項

- ・ 日程追加について
- ・ 立地適正化計画の協議の進め方について

6月28日

主な協議・報告事項

- ・ 庁舎等整備事業について

議会改革検討委員会

議長からの諮問を受け6月11日に委員会を行った。

タブレット導入検討専門部会の設置

議長から「タブレット端末の導入及び運用方法について」諮問を受け、導入に向けて専門部会を立ち上げ、より詳細な事項のとりまとめをすることとした。

また、タブレット導入に先駆けて、議員に対して現在、郵便、FAXで通知している文書等をメールで送付ができるように運用方法を検討するよう要請があり、併せて部会で検討することとした。

タブレット導入検討専門部会 (5名)

- | | | |
|------|----|----|
| 部会長 | 光成 | 良充 |
| 副部会長 | 永徳 | 省二 |
| 部会員 | 松田 | 勲 |
| 部会員 | 治徳 | 義明 |
| 部会員 | 牛尾 | 直人 |

編集後記

線状降水帯が今年も爪痕を残して、梅雨が明けました。今は真夏日が体にこたえます。熱中症で救急車のお世話になる方も。みなさん、水分補給には充分に心がけて下さいね。

コロナ禍と猛暑のなかでオリピック・パラリンピックが開幕しました。カナダ代表男子ホッケーチームと日本代表のテストマッチも赤磐市で実施されました。IOC・バツハ会長が広島を訪れ「団結なくして平和は実現できない。五輪を通じて平和に貢献したい」と演説しましたが、賛否は分かれたままです。コロナパンデミックを乗り越えるために英知を結集すべき時ではないでしょうか。

広報広聴委員(広報部会)

- | | | |
|------|----|----|
| 部会長 | 光成 | 良充 |
| 副部会長 | 鼻岡 | 美保 |
| 委員 | 治徳 | 義明 |
| 委員 | 大口 | 浩志 |
| 委員 | 永徳 | 省二 |
| 委員 | 安藤 | 利博 |